

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	株式会社生体分子計測研究所		代表者名	岡田 孝夫			
			窓口担当	坂本 亨			
事業内容	精密機械の研究・開発・製造・販売		URL	http://www.ribm.co.jp/			
主要製品	走査型プローブ顕微鏡システム、迅速 ELISA システム						
住所	〒305-0853 茨城県つくば市榎戸 807-133						
電話/FAX 番号	029-839-4611/029-839-4612		E-mail	insts-sales@ribm.co.jp			
資本金(百万円)	215.7	設立年月日	平成 11 年 12 月	売上(百万円)	233	従業員数	20

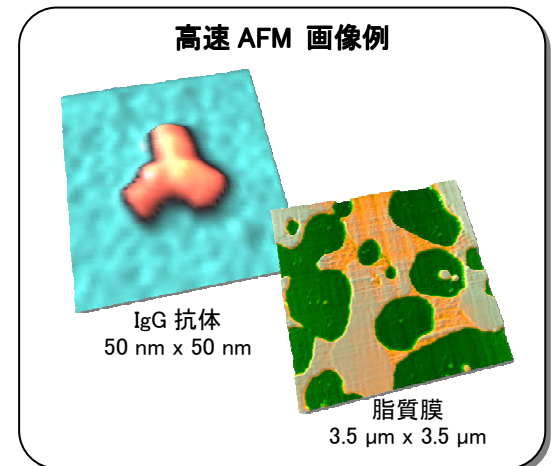
2. PR事項

『 ナノバイオ産業のリーディング企業を目指します 』

当社は、走査型プローブ顕微鏡 (SPM: Scanning Probe Microscope) をはじめとするナノバイオテクノロジー分野の計測・解析を、マルチ(装置開発・製造・販売 & 計測・検査・測定)に展開する研究開発型企業です。

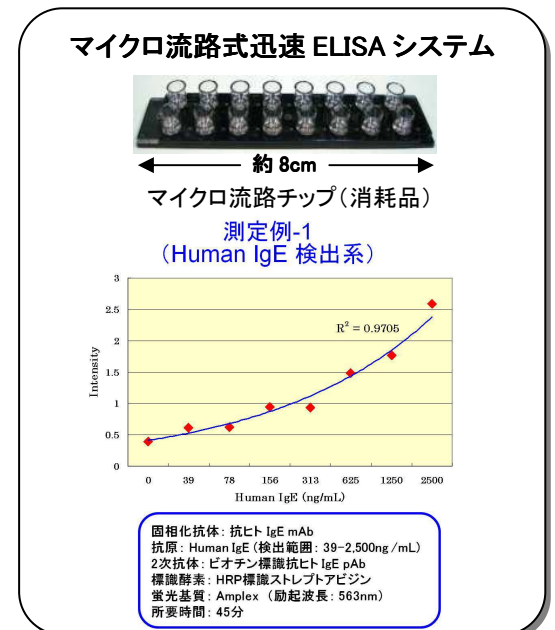
■ 生体分子可視化・計測技術

- * 最大走査速度 20 枚/毎秒という、従来に比べ 100~1000 倍も高速に画像(動画)を取得できる唯一の原子間力顕微鏡を製造・販売しています。この装置では、液中でしか起こり得ない様々な反応(溶解、分解、重合、自己組織化、酵素反応、etc)の動画観察など、ナノスケールで溶液中 *in situ* 観察を行うことができます。
- * 複数プローブによりナノ表面形状+αの同時測定ができるマルチプローブ SPM 等、様々なオーダーメイド SPM 製作や、幅広い知識を持った専門スタッフによるユーザーの立場に立った受託測定サービスも行っています。



■ 専門知識を要する先端計測・解析・検査サービス

- * 従来型 ELISA(酵素免疫測定法)の 1/10 以下の時間で測定出来るマイクロ流路式迅速 ELISA システムを開発し、販売しています。
- * 医薬品、化粧品、機能性食品の評価に有効な細胞バイオアッセイ、二次電池の有機電解液の特性評価に有効な PGSE-NMR 法 (Pulsed Gradient Spin-Echo) による自己拡散係数解析など、高度な専門性が要求される解析サービスを展開しています。
- * 食品環境検査部門では、残留農薬やアレルギー検査、成分分析などの従来の食品検査サービスに加え、遺伝子組み換え食品の検出や放射性物質検査など時代に即した受託サービスを提供しています。



3. 特記事項 (期待される応用分野等)

- 2008 年 経済産業省「元気なモノ作り中小企業 300 社」に選出
- 2009 年 経済産業省「ものづくり中小企業製品開発支援補助金」に採択